

2 目標達成計画

作成日: 2025/3/31

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37 38 52 53	様々な要因にて、職員は業務に追われている現実があり、それ以上の時間の創出が出来ずに、計画的に計画を遂行できない。	施設であっても落ち着ける雰囲気作りと季節を感じられるように装飾などを工夫する。また、その季節を感じられるように行事・外出支援を充実させる。	①季節を感じられる創作品を飾る。 ②季節ごと予定計画と天気予報情報をもとに外出プランを作り、実施する。	12ヶ月
2	19 24 25 28	多様化する本人の症状や生活歴と、家族を含めた背景や環境をもっと深掘りできる余地があるのに、その情報を生かし切れていない。	一人ひとりの想いや暮らし方に寄り添い、家族を含めたチームケアを推進する。	①馴染みのある人との交流や、その場所での関係継続の支援。 ②ご本人や家族から発信される情報を共有して、職員や家族を含めたチームとして楽しい時間づくりを支援する。	12ヶ月
3	2 3 29	感染症対策と地域活動が相反するため、その境界線の把握と実践が難しい。	地域との連携を更に前進させ、認知症ケアの拠点づくりに取り組む。	①市や社協や関係団体との連携し、積極的に参画・実施する。 ②地域での話し合いや研修会に参加する。 ③認知症ケアの拠点としての活動に取り組む。	12ヶ月
4	14	公的な研修の他に、関係団体の研修があるが、全職員参加とならずに十分に参加できていない現状がある。一方で、以前はあった同業者との交流も無い。	連絡会主催の事業所交流と研修を兼ねた新たな取り組みを推進させる。	①日田市認知症GH連絡会が主体的に交流研修会を企画・運営する予定なので積極的に参加していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。